

Full Speed

月刊SEOレポート 2019年2月版

Monthly [SEO](#) Report

Vol.106



03 検索エンジン最新トピック

10 検索ランキングの変動状況

SEO Report

検索エンジン
最新トピック

Section 01

検索エンジン最新ニュース

検索エンジンに関わる最新ニュースをご紹介します。

日付	タイトル	概要	詳細
1/9	Chromeの広告ブロック機能、7月9日に世界で有効に	米国、カナダ、欧州のみで有効となっていたChromeの組み込み型広告ブロック機能を今後、全世界で展開することを発表しました。ポップアップ広告など、ユーザーの利便性を損ねる煩わしい広告は今後、Chromeでは表示されなくなります。	-
		https://blog.chromium.org/2019/01/building-better-world-wide-web.html	
1/15	Googleウェブマスター向け公式ブログの「コメント機能」終了	Googleウェブマスター向け公式ブログのコメント機能が終了します。フィードバックなどがある場合は、ウェブマスターヘルプフォーラム、またはTwitterを使用します。	-
		https://webmaster-ja.googleblog.com/2019/01/an-update-on-google-webmaster-central.html	
1/16	Google Search Consoleの「URL精査」に新機能追加	Google Search Consoleの「URL検査」に、クローラ済みのページのHTTPレスポンスやページのリソース、JSログ、レンダリング結果のスクリーンショットを確認する機能が追加されました。	P05
		https://twitter.com/jumpingknee/status/1085537749099151360	
1/21	モバイルファーストインデックス (MFI) に向けて対応すべきこと	モバイルファーストインデックス (MFI) 移行の確認方法や、構造化データ、画像のaltを記述する必要性についてまとめられています。	-
		https://webmaster-ja.googleblog.com/2019/01/mobile-first-indexing-structured-data.html	
1/22	「手動による対策」の実施	Google検索のランキングを不正に操作するためのリンク売買を行っていたサイト、ネットワークに対して、「手動による対策」を実施したことを言及しました。	-
		https://twitter.com/jumpingknee/status/1087892931862646784	
1/23	「Google しごと検索」リリース	Google検索結果に求人検索が表示される「Googleしごと検索」(Job posting) が日本でもリリースされました。	P07
		https://japan.googleblog.com/2019/01/shigoto-search.html	
1/25	Google Search Consoleの廃止予定の機能、置き替わる機能	新Google Search Consoleへの移行に際し、2019年3月末に廃止する予定の機能、置き替わる機能について紹介しました。	-
		https://webmasters.googleblog.com/2019/01/focusing-on-new-search-console.html	
1/31	Google Search Consoleの新機能「セキュリティの問題」	Google Search Consoleに「セキュリティの問題」という機能が追加されました。セキュリティに問題がある場合はGoogle Search Console上にレポートが表示されます。	P06
		https://twitter.com/googlewmc/status/1090704842870255616	

「Google : Google Search Consoleの「URL精査」に新機能追加

今月のトピックス01

Google Search Consoleの「URL検査」に、クローल済みのページのHTTPレスポンスやページのリソース、JSログ、レンダリング結果のスクリーンショットを確認する機能が追加されました。ライブテストを実施すると内容が表示されます。

Search Console「URL検査」に追加された機能

「URL検査」で「クロール済みのページを表示」をクリックすると表示されます。



表示される項目は以下です。

■ 「HTML」の画面

対象となるページのHTMLソースです。



■ 「スクリーンショット」の画面

ライブテストを行ってGooglebotがレンダリングした際のスクリーンショットが表示されます。

■ 「その他の情報」の画面

以下の項目が表示されます。

- HTTPレスポンス
- ページのリソース
- Javascriptコンソールメッセージ



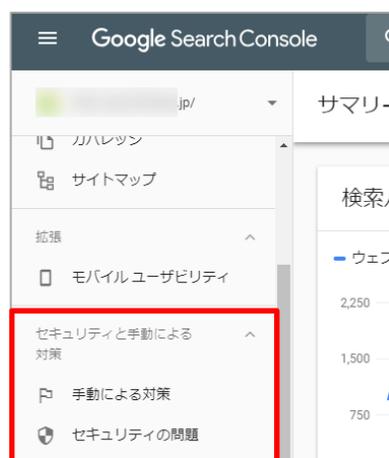
「Google : Google Search Consoleの新機能「セキュリティの問題」」

今月のトピックス02

Google Search Consoleに「セキュリティの問題」という機能が追加されました。セキュリティに問題がある場合は、Google Search Console上にレポートが表示されます。

「セキュリティの問題」レポート追加箇所

これまでは「手動による対策」のみの項目でしたが、今回の新機能追加により、項目名は「セキュリティと手動による対策」に変更になりました。クリックすると「セキュリティの問題」が表示されます。



「セキュリティの問題」の項目

サイトにセキュリティ上の問題がなければ、「問題はありませんでした」と表示されます。セキュリティ上の問題がある場合は、下記のように問題がある項目が表示されます。表示された問題それぞれに対して、対応が必要となります。



画像参照URL :

<https://twitter.com/jumpingknee/status/1090841589461659648>

「Google : 「Google しごと検索」リリース」(1)

今月のトピックス03

Google検索結果に求人検索が表示される「Googleしごと検索」(Job posting) が日本でもリリースされました。

「Googleしごと検索」とは

「〇〇 求人」「〇〇 バイト」など、求人に関連するキーワードの検索結果に求人情報サイトや企業の採用ページ等の求人情報を表示させる機能です。

広告枠を除く、PC,モバイル両方のGoogle検索結果の上段に表示されます。

海外では昨年より導入されていましたが、日本では2019年1月23日に導入されました。



Google検索結果への影響

求人に関連するキーワードの検索結果における自然検索の枠が1枠減って9枠になります。また、Googleの広告枠、Googleしごと検索がページ上段をほとんど占有する状態になりやすいため、indeedや各求人情報サイト等へのGoogle検索経由のトラフィックが減少する可能性があります。

Googleしごと検索に対応したサイトは、さまざまなキーワードで上位表示(Googleしごと検索枠内)できる可能性が広がりますので、今後、求人情報サイトや企業の採用ページにおけるGoogle検索結果からの集客施策に、Googleしごと検索への対策は必須となるでしょう。

「Google : 「Google しごと検索」リリース」(2)

今月のトピックス03

Google検索結果に求人検索が表示される「Googleしごと検索」(Job posting) が日本でもリリースされました。

掲載されるための手段

現時点でのGoogleしごと検索に掲載させるには、求人情報の構造化データを求人ページに追加する必要があります。構造化データとは、ページ内容を検索エンジンに対してわかりやすく伝えるためのタグです。※設置することで検索結果の順位が上がるものではありません。

Googleしごと検索に関する構造化データの項目は、必須・推奨の2項目あり、Googleしごと検索で表示させるためには、以下の情報を求人情報内に設置し、それに合わせて構造化データを設置することが必須とされています。

datePosted	求人情報を投稿した最初の日付
description	職務、資格、スキル、業務時間など
hiringOrganization	会社名
jobLocation	従業員の職場となる特定の場所
title	職務の名称
validThrough	求人情報が期限切れになる日付 ※有効期限がある場合のみ必須

参照URL : しごと検索

<https://developers.google.com/search/docs/data-types/job-posting?hl=ja>

フルスピードでは「Googleしごと検索」に向けた
コンサルティングも行っております。

「Googleしごと検索」への対応の仕方がわからない、
構造化データマークアップしたがしごと検索内に表示されない
など、お困りの際はお気軽にご連絡ください。

イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



イーコマースフェス 2019

2019年2月7日（木）～2月8日（金）

【東京都】東京ビッグサイト

<http://www.ecommerceexpo-japan.com/>



Googleの中の人に直接聞ける～フリーランスのためのウェブ集客勉強会～

2019年2月18日（月）

【東京都】サイボウズ・東京オフィス

<https://webstudy.peatix.com/>



【Web担当者向け】ライバル企業に打ち勝つための競合分析セミナー

2019年2月20日（水）

【東京都】株式会社フルスピード本社 会議室

<http://www.fullspeed.co.jp/press/3842/>



デジタルマーケターズサミット 2019 Winter

2019年2月22日（金）

【東京都】ステーションコンファレンス東京

<https://webtan.impress.co.jp/events/201902>



"Google検索"の基本を学ぶセミナー

2019年2月26日（火）

【三重県】百五銀行 丸之内本部棟 2階大講堂

<https://www.hyakugo.co.jp/corporate/seminar-c/>

SEO Report

検索ランキングの
変動状況

Section 02

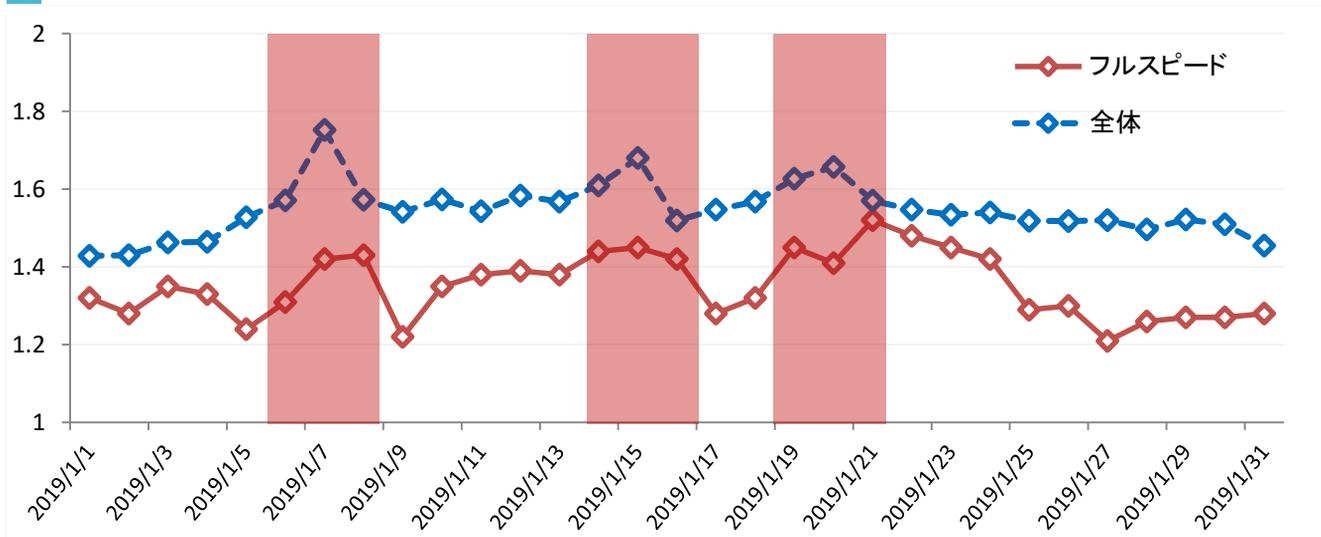
検索ランキングの変動状況サマリー

2019年1月の検索ランキングに関するサマリーコメント

1月は6~8日、14~15日、19~21日付近に中規模な順位変動が確認されました。サイト内の導線やコンテンツに課題があるサイトに順位変動の影響を受けやすい傾向がありますので、影響を受けたサイトはコンテンツとユーザーの検索意図が一致しているか、わかりやすいリンク構造になっているかなどの点を確認する必要があります。

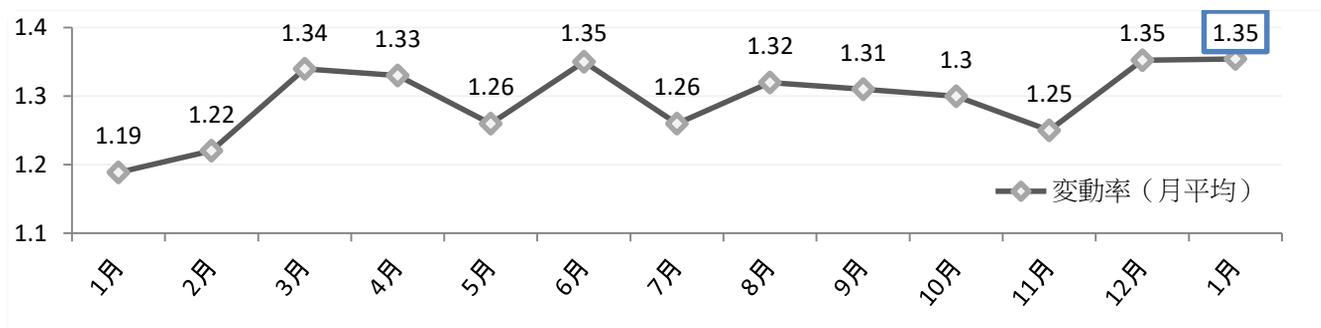
また、1月下旬に「手動による対策」が実施され、「しごと検索」が日本のGoogle検索に導入されました。いずれかの影響により、検索順位、サイトへのトラフィックが変動する可能性があります。Google Search Consoleの確認や構造化データのマークアップ等を行い、それぞれに対応するようにしましょう。

Googleの検索ランキング変動率の推移（2019/1/1~2019/1/31）



グラフの項目

- 全体 弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向
- フルスピード 弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ：

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビッグキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

月刊SEOレポート 2019年2月版

- Monthly SEO Report Vol.106 -

発行 2019年2月5日

発行者 WEBマーケティング部

SEOコンサルタント 岡

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2019年1月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることをご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed

Ad Technology & Marketing Company

Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”